

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成22年6月8日に不適合管理委員会で審査された不適合事象は、下記のとおりです。

区分Ⅰ：該当なし

区分Ⅱ：該当なし

区分Ⅲ：該当なし

その他：9件

No.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	循環水ポンプ（A、B）の点検において、グランドパッキン押さえ用ボルト・ナットのネジ部に摩耗が認められたため、当該ボルト・ナットを交換	GⅢ	
2	1号機	制御棒（18-03）の制御棒位置検出器の点検において、動作不良が認められたため、当該位置検出器を交換	GⅢ	
3	1号機	主蒸気隔離弁（A）の作動確認を実施した際、主蒸気隔離弁（B）の閉側表示灯の点滅事象が発生したため、当該表示灯用制御回路を点検・修理	GⅢ	
4	3号機	原子炉建屋換気空調系冷却装置用冷水ポンプ（B）の入口弁に動作不良（開閉困難）が認められたため、当該弁を点検・修理	GⅢ	
5	6号機	主発電機冷却用水素ガスボンベ室の水素ガス濃度指示計に指示値不良（ハンチング）が認められたため、当該水素ガス濃度指示計を点検・修理	GⅢ	
6	集中環境施設	高温焼却炉建屋内の高圧圧縮機設備にて圧縮廃棄物を充填したドラム缶の搬出前確認において、ドラム缶（1本）に変形が認められたため、当該ドラム缶を交換及び対応検討	GⅢ	
7	集中環境施設	プロセス主建屋東側搬出入口における放射性廃液移送容器搬入の際、当該容器牽引車輛の部品が破損し落下していることが認められたため、対応検討	GⅢ	
8	集中環境施設	焼却工作建屋主排気ダクト放射線モニタ系のトリチウム捕集装置用融解行程タイマの点検において、接点動作不良が認められたため、当該タイマを交換	GⅢ	
9	集中環境施設	可燃性雑固体廃棄物焼却設備（B）の廃棄物供給重量値（廃棄物自動投入装置管理制御盤内重量指示計の指示値）とプロセス計算機にて自動集計した日報記載の焼却廃棄物重量値に若干の相違が認められたため、当該廃棄物重量監視用制御回路を点検・修理	GⅢ	